

## 平成26年度「大阪湾圏域の海域環境再生・創造に関する研究助成制度」 選考結果報告

### ◆応募状況

平成26年4月15日～5月14日の募集期間において、「大阪湾圏域の海域環境再生・創造に関する研究助成制度」に、15件の応募があった。

### ◆選考委員会の開催

開催日：平成26年5月29日（木） 15:00～16:30

神戸市勤労会館307号会議室

委員：大阪湾圏域の海域環境再生・創造に関する研究助成制度選考委員  
(特定非営利活動法人瀬戸内海研究会議企画委員)

選考方法：委員（10名）による事前評価を基にした選考委員会における合議

### ◆選考結果

15件の応募のうち、選考委員会において下表に示す8件の助成研究が、今年度の助成対象として選考された。

### 採択者一覧表

(申請者50音順)

申請者	所 属	助成研究テーマ
安佛 かおり	京都大学学際融合教育研究推進センター森里海連環学ユニット 研究員	東部瀬戸内海における植物プランクトン群集の基礎生産力とその1960年代からの変化(その2)
宇野 誠一	鹿児島大学水産学部 准教授	大阪湾底質の魚類胚に与える汚染影響リスク評価と今後の底質環境修復のための現状把握
奥田 哲士	広島大学環境安全センター 助教	沿岸海域において透明度を低下させる原因物質の解明
小野寺 真一	広島大学大学院総合科学研究科 教授	大阪湾岸流域における下水道由来栄養塩負荷の影響評価 -地下水流入および洪水時フラッシングを考慮した時空間変化の解析-
佐野 雅基	(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所 主幹研究員	大阪湾における底魚不漁と環境要因の解明に向けた研究(その2) 大阪湾の埋め立て地周辺海域における底質環境とマクロベントスの動向に関する研究
杉山 裕子	兵庫県立大学環境人間学部 准教授	瀬戸内海を里海として機能させるための里山・川の物質循環機構の解明と環境教育プログラムの実施
中谷 祐介	大阪大学大学院工学研究科 助教	大阪湾沿岸域の地形改変が港域スケール・湾灘スケールの物質循環に及ぼす影響解析
藤井 智康	奈良教育大学教育学部 准教授	埋立地・堀込航路等と貧酸素化の関係についての研究